

豊かな自然に ひと・もの・まちが輝く健康都市 網走

市議会だより

第104号
(令和3年8月)

発行／網走市議会 編集／網走市議会広報委員会

【もくじ】

トピックス	2 P
委員会の構成	3 P
一般質問	4 P～6 P
臨時会の概要	
議案等審査結果	7 P
コロナ対策強化への意見書提出	
議会構成	8 P

市民のみなさまの傍聴をお待ちしております

次の定例会は9月7日(火)～9月28日(火) 開催予定です。

※詳細につきましては、議会事務局へお問い合わせください。

■問い合わせ：TEL 44-6111(内線281・282)

中継ホームページ
はこちらから



(網走市観光課 提供)

この写真は網走市観光協会ホームページよりダウンロードできます。

6月定例会のトピックス

第2回定例会概要

6月15日～24日に第2回定例会が開催されました。

本定例会においては補正予算や網走市条例の一部改正などが可決されました。

補正予算では、4億1684万円を追加し、歳入歳出予算の補正総額は249億495万円となりました。

条例の一部改正では報酬職員給与条例の一部を改正する条例制定について。

網走市手数料条例の一部を改正する条例制定について。

網走市税条例の一部を改正する条例制定について。

その他、鉄南本通線落石防止対策工事(繰越)請負契約の締結について。

辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更に
ついて審査を行いました。

また、定例会最終日に追加議案が提出され、網走市一般会計補正予算が4597万円追加されました。

その他、網走市固定資産評価審査委員会委員の選任について。

網走市議会基本条例の一部を改正する条例制定について。

網走市議会会議規則の一部を改正する規則制定について審査を行いました。

また、一般質問においては10名が質問に立ち、市政について質問、確認を行いました。

補正予算の内容としては、市民サービスの向上と行政運営の効率化を目指す、行政のデジタル化を推進するために経費350万円。新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、抗原検査の対応を図るための経費1708万円。

新型コロナウイルス感染症の影響により修学旅行などの中止又は旅程変更した場合に生じるキャンセル料等の経費1250万円。総合体育館のバスケットボール購入費962万円。

最終日に追加補正された予算は、希望する高齢者へのワクチン接種を7

月末までに完了できるように、接種の実施体制の整備などを行うための経費3845万円。生活困窮者に自立支援金を支給するための経費752万円。

本定例会において様々な争点が議論されました。

議会人事が
変わりました

網走市議会の人事に関する任期は2年で、6月に改選期をむかえたため、次のページのとおり委員会の構成が変わりました。

市の仕事は非常に広範囲にわたっていて複雑なため、限られた期間で多くの議案などを審議するには本会議だけでは十分ではありません。

そのため「委員会」を設置し、専門的かつ能率的に審議を行います。

網走市議会の常任委員会は常設で、総務経済委員会と文教民生委員会の2つがあり、所管する事務の調査や議案・請願・陳情等の審査を行います。

委員会の構成

議 長	井 戸 達 也		
副 議 長	金 兵 智 則		
監 査 委 員	平 賀 貴 幸		
総務経済委員会（定数 8 名）	委員長	副委員長	委 員
《所管事項》 * 市の総合企画 * 行財政 * 防災 * 国際交流及び国内友好都市交流 * 都市計画・用地 * 道路・河川・公園整備と維持管理 * 港湾・水産施設 * 上下水道 * 観光産業・商工業の振興 * 農林水産業の振興	小田部 照	山 田 庫司郎	栗 田 政 男 立 崎 聡 一 永 本 浩 子 平 賀 貴 幸 古 田 純 也 村 椿 敏 章
文教民生委員会（定数 8 名）	委員長	副委員長	委 員
《所管事項》 * 学校教育・社会教育・社会体育 * 社会福祉 * 介護保険 * 市民の健康・国民健康保険 * 市民生活 * 環境衛生	松 浦 敏 司	近 藤 憲 治	石 垣 直 樹 金 兵 智 則 川原田 英 世 工 藤 英 治 澤 谷 淳 子
議会運営委員会（定数 8 名以内）	委員長	副委員長	委 員
《所管事項》 * 議会運営を円滑に行うため議会運営全般について各会派の意見を調整し、取り決めを行います。	立 崎 聡 一	平 賀 貴 幸	石 垣 直 樹 川原田 英 世 近 藤 憲 治 永 本 浩 子 村 椿 敏 章
広報委員会（各会派から1名以上）	委員長	副委員長	委 員
《所管事項》 * あばしり市議会だよりの編集と発行、議会の広報を行います。	古 田 純 也	川原田 英 世	石 垣 直 樹 澤 谷 淳 子 村 椿 敏 章
新型コロナウイルス感染症対策特別委員会	委員長	副委員長	委 員
《所管事項》 * 新型コロナウイルス感染症から市民の生命及び健康を保護し、市民生活及び経済に及ぼす影響が最小となるよう、情報の収集及び発信、国、道、市の施策・予算に対する提案・要望、各政策検証を行います。	栗 田 政 男	澤 谷 淳 子	議長を除く全員

一般質問から

ICTを活用した協働
のまちづくりについて

志誠会 古田 純也



問) DX (デジタルトランスフォーメーション) が地域にどのような変化をもたらし、市民の幸せにどうつながるかを市民や事業者と共有し、DXを強力に推進していくにあたり理念やビジョンを示すべき。

答) DX政策への助言を頂くため、デジタルフェローの委嘱とデジタル参与の任用を進めているところ。今後フェローや参与の助言を頂き、網走市におけるDX推進計画の策定に着手し、理念やビジョンを示したい。

問) 高齢者のデジタル活用、住民活動の高度化を踏まえ、タワー型ルーターも含めコミセン、住民センターにWi-Fiを配備するのはどうか。

答) 市民ニーズは徐々に高まっている状況。あらゆる年代で今後ますますICTは生活利便性向上のため活用される。Wi-Fi整備は設備費、維持費等の検討を含め、コミセン連絡協議会での意見を伺い、整備に向けて検討を進めていく。

生理の貧困の実態調査
と教職員のテレワーク

公明クラブ 澤谷 淳子



問) 全国的にコロナ禍で仕事・パート・アルバイトが無くなり、経済的理由や保護者のネグレクトなどで生理用品が買えない女性が増えている。当市としてはどのような支援が良いのか現状把握と支援ニーズを知るための調査に小中学校の女子トイレに一定期間だけ生理用品を配備してみてもどうか。

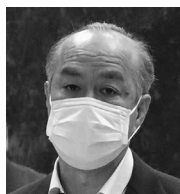
答) 交付金の活用も含めどのような調査が可能であるか検討したいと考えている。

問) 多忙を極める教員の「働き方改革」で校務システムは既に利用されていると聞いた。希望者は職員室以外の在宅でもテレワークできるように導入のための調査・研究・視察など行っているのか。

答) 当市の校務システム及びGIGAスクールによる一人一台端末システムではテレワーク対応は難しい。今後、学校におけるテレワークの環境整備について検討していきたい。

調理場の集約化をやめ
現状の調理方式を

日本共産党議員団 村椿 敏章



問) 市議会は、3月議会で一旦立ち止まり、しっかり議論をすることになったのに、教育委員会は同様の案を出し、議会軽視である。調理員の不足や養護教諭の負担、食材の確保など新たな問題もある。今まで何を取り組んできたのか。

答) 議会の結果は重く受け止めているが、小規模調理場の課題は早急に解決すべきであり、委託は一旦棚上げして集約化を行い、安定的に運営できる体制をつくりたい。

調理員の応募もあったが、条件が合わずに、今も募集をしている。

問) 正職員を減らし続けたのが原因だ。現業職退職者の不補充という行財政計画を見直し、会計年度任用職員を正職員にせよ。

答) これまで、ゴミ処分など民間のノウハウを生かしてきた。給食も民間を活用したい。

※他に、市営住宅の高齢者用住居の整備などについても質問しました。

学校給食について

志誠会 立崎 聡一



問) 安心安全な給食は市民の総意。小規模調理場の状況、食材供給の変化について。

答) 給食調理員の不足、食材の安定供給など不安材料を抱えている。

問) 調理員不足、食材の安定供給への対応策は。

答) 調理場を集約し、スケールメリットを持たせ調理員を確保、食材安定供給に努める。

問) 民間企業の取組を把握、給食の民間委託も視野に入れた学校給食の今後のあり方は。

答) 第4次行政改革推進計画で「人口減少社会に対応した質の高い行政サービスの提供」の実現、社会情勢の変化、国の通知等総合的に判断、業務委託を含め行政運営に取り組んで行く。

問) 課題解決の第一歩としての集約化の考えは。

答) 安定的な給食提供体制を構築が必要。保護者、学校関係者等への説明と意見交換を行い、提案の条件を整えたい。

一般質問から

行政改革推進計画と 働き方改革について

民主市民ネット 川原田英世



問) 第5次行政改革推進計画の考え方は。

答) 現在第4次計画の検証を行っており、第5次計画では新型コロナウイルス感染症の拡大、行政のデジタル化、新庁舎の建設と運用などの新たな課題を含めて次年度の予算編成前には形にしていきたい。

問) 民間委託と公の役割の考え方は。

答) 民間活力の有効な活用を念頭に、委託金額や時代の変化に併せて考えている。

問) 学校の教職員の労働状況は。

答) 昨年度からICカードで退勤時間を管理。超勤は一人当たりの平均で4月は48時間、過労死ラインを超えている職員は11%と多い状況にある。

問) 長時間労働抑制に取り組む考えは。

答) 現場の声を聴く機会を設けて取り組む。

問) 市役所の管理職の労働状況は。

答) 労働時間は自己管理なので把握していない。今後、新庁舎の建設にあわせて入退庁管理システムの導入などを検討していく。

子どもの健康、デジタル化、お悔みコーナー

公明クラブ 永本 浩子



問) 子どもの「お口ぽかん」や不正咬合は抱っこの仕方や離乳食の与え方と深く関連。小児歯科医等との連携で子どもの健康を守れ。

答) 口腔機能不全は関連職種が共通認識に立った対応が重要。小児歯科医による講話会を開催し、乳幼児健診等への活用も研究。

問) 「弱視」は3歳児健診で見落とすと手遅れになる。ぜひ、屈折異常検査の導入を。

答) 屈折異常検査の有効性は理解している。3歳児健診への導入を検討する。

問) 「網走デジタルファースト宣言」を出して本格的なデジタル化に取り組むべき。

答) 今後のまちづくりにおいて、デジタルファーストで取り組むことを宣言したい。

問) 高齢者等にも配慮した「誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化」の推進を。

答) 重要課題として支援策を講じていく。

問) 新庁舎に「お悔みコーナー」の設置を。

答) 利用者目線に立ち総合的に検討したい。

コロナ感染と低所得者 や生理の貧困への対策

日本共産党議員団 松浦 敏司



問) コロナ感染拡大での低所得者の実態と対策について伺う。

答) 生活困窮者の自立相談支援事業の家計の相談が増えているのは、コロナの影響と考える。国は、6月末としていた緊急小口資金を8月末まで延期した。貸付制度を利用できない方には、新たにコロナ感染症生活困窮者自立支援金が支給されることになった。

問) コロナ禍における子どもの貧困について、市教委としての認識を伺う。

答) コロナ禍における児童・生徒の貧困の状況については把握していないが、要保護、準要保護の認定割合は大きな変化はない。

問) 貧困が広がり、全国では小中学校の女子用トイレに生理用品を備え、持ち帰りができるところもある。網走の状況について伺う。

答) 経済的理由で生理用品を用意できないで困っているという認識はない。今後、学校と相談しながら、前向きに検討する。

新型コロナ感染者への 人権侵害の未然防止を

志誠会 近藤 憲治



問) 市内で発生した集団感染事例や高校・小学校の感染事例は報道で広く知らされた為、市民の間で報道や噂話を起点として想像と憶測をもとにした差別や偏見、誹謗中傷の様な反応が起き、心を痛めている。受け止めは。

答) 感染者に対する差別偏見、誹謗中傷などは全国的な問題であると認識している。

問) この1年余を振り返り憂慮するのは特定の集団を名指ししての人権侵害というケース。道外からの入学者が多い大学を具体的に名指しし、ウイルスを持ち込む存在かのように扱う言動も多く聞かれたが、市の認識は。

答) 誤った認識に基づき、特定の学校や学生さらに関係する全ての方に対し、生活や行動を制限する言動はあってはならない。

問) 人権侵害を未然に防止する市の責務は。

答) 北海道と役割分担し、感染者等の人権を侵害することがないように十分配慮しなければならない責務を有している。

一般質問から

新型コロナウイルス
ワクチン接種について

同志会 石垣 直樹



問) 職域接種、多くの市民が所属する企業・職場、組織から問い合わせがあるのか。

答) 東京農業大学が、6月25日より接種を始めると同っている。市が設置している集団接種会場を大規模接種会場とみなして職域、職場単位で接種することについて商工会議所と意見交換している。

問) 65歳以下のワクチン接種はどの様に進めるのか。

答) 近隣自治体における児童施設の集団感染の事例を踏まえ市内児童施設の接種を行なっている。その他の接種対象者については今後のワクチン供給状況で接種を予定していくが、現役世代は日中の来場接種が難しいため夜間対応も検討している。

問) 業種や環境等を考慮し優先して集団接種を行う考えがあるのか。

答) 部内でも検討しているが、ワクチンの安定的な供給に至らないので、考えられる状況ではない。

コロナ禍の子ども達、
イベントや外部講師

同志会 小田部 照



問) GIGAスクール構想の進捗状況は。

答) 1人1台端末を持ち帰り、7月中には試験的に実施する予定。インターネット環境が無い家庭には、モバイルルーターを無料で貸与する。

問) スポーツ少年団活動、緊急事態宣言下と同様の事態になった時、各少年団と連携を取り練習場所の確保又は許可などの協力も必要と考えるが、市の見解は。

答) コロナの状況を見ながら、各少年団と検討していく。

問) 昨年のスポーツイベントの教訓とし市民の安心安全を担保するため「外部講師のコロナ事前チェック」がある。市外から来網するイベントの外部講師、選手やコーチを対象とした抗原検査等の事前チェックをするべき。

答) マニュアルは無いが、ホクレンディスタンス等も含め、外部から来網する方のコロナ事前チェックを検討する。

第2回臨時会の概要

4月28日、第2回臨時会を開催し新型コロナウイルス感染症対応事業で65歳以上の高齢者を対象とする感染症検査の助成に関する経費409万円、地域の宿泊施設利用促進事業への委託料1300万円、スクールのバス密集対策事業に係る経費の追加1617万円などを主な内容とする一般会計補正予算総額7934万円。新型コロナウイルス感染症の傷病手当金の経費の追加をする国民健康保険特別会計補正予算額171万円を審査しました。

また、国民健康保険・介護保険条例の一部改正、市税条例の一部改正に係る専決処分などを審査可決しました。

第3回臨時会の概要

5月25日第3回臨時会が開かれました。

令和3年度網走市一般会計補正予算として、新型コロナウイルス営業継続支援事業3件が上程され、社交飲食店に対する応援金の追加2410万円、収入が減少した事業者に対する応援金の追加7050万円、宿泊施設に対する応援金の追加280万円が審査され全会一致で可決されました。

また、網走市議会より「新型コロナウイルス感染者情報の適切な公表を求める決議について」が提出され、新型コロナウイルス感染症の情報公開を早急に求める決議案が可決されました。

第2回臨時会の議決結果について（4月28日）

○全会一致で決定・可決した議案等

議案第1号 令和3年度網走市一般会計補正予算

議案第2号 令和3年度網走市国民健康保険特別会計補正予算

議案第3号 網走市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について

議案第4号 網走市介護保険条例の一部を改正する条例制定について

議案第5号 網走市議会政務活動費の交付に関する条例の一部を改正する条例制定について

議案第6号 網走市固定資産評価員の選任について

報告第1号 令和2年度網走市一般会計補正予算に係る専決処分の報告について

報告第2号 令和3年度網走市一般会計補正予算に係る専決処分の報告について

報告第3号 網走市税条例等の一部を改正する条例制定に係る専決処分の報告について

報告第4号 網走市都市計画税条例の一部を改正する条例制定に係る専決処分の報告について

第3回臨時会の議決結果について（5月25日）

○全会一致で可決した議案等

議案第1号 令和3年度網走市一般会計補正予算

決議案第1号 新型コロナウイルス感染者情報の適切な公表を求める決議について

第2回定例会の議決結果について（6月15日～6月24日）

○全会一致で可決した議案・意見書案等

議案第1号 令和3年度網走市一般会計補正予算

議案第2号 報酬職員給与条例の一部を改正する条例制定について

議案第3号 網走市手数料条例の一部を改正する条例制定について

議案第4号 網走市税条例の一部を改正する条例制定について

議案第5号 鉄南本通線落石防止対策工事（線越）請負契約の締結について

議案第6号 辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更について

議案第7号 網走市監査委員の選任について

議案第8号 令和3年度網走市一般会計補正予算

議案第9号 網走市固定資産評価審査委員会委員の選任について

議案第10号 網走市議会基本条例の一部を改正する条例制定について

議案第11号 網走市議会会議規則の一部を改正する規則制定について

意見書案第1号 2022年度地方財政の充実・強化を求める意見書提出について

意見書案第2号 2021年度北海道最低賃金改正等に関する意見書提出について

意見書案第3号 林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書提出について

意見書案第4号 義務教育費国庫負担制度堅持と充実、「30人以下学級」の実現など教育予算確保・拡充と就学保障の実現に向けた意見書提出について

意見書案第5号 新型コロナウイルス感染症対策への追加支援を求める意見書提出について

請願第26号 2022年度地方財政の充実・強化を求める意見書提出についての請願

請願第27号 2021年度北海道最低賃金改正等に関する意見書提出についての請願

請願第28号 義務教育費国庫負担制度堅持・負担率2分の1への復元、「30人以下学級」の実現など教育予算確保・拡充と就学保障の実現に向けた意見書提出についての請願

陳情第24号 林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書提出についての陳情

コロナ対策強化へ、国
に対して意見書を提出

新型コロナウイルス感染症対策特別委員会は「新型コロナウイルス感染症対策への追加支援を求める意見書」を本会議に提出し、全会一致にて可決されました。

意見書の内容は、コロナ禍の長期化に対しての支援を求めるもので、「1. 市町村に対し、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の追加交付を行うこと。2. 経営規模に応じた、事業者への積極的な支援をさらに実施すること。」を要望し、国会並びに関係行政庁に送付されました。

後期を迎えての新しい議会構成

顔写真

氏名(年齢)
所属会派
当選回数

令和3年6月現在

議長挨拶

網走市議会議長に就任し、光栄であると同時に、あらためて責任の重さを痛感しております。

新型コロナウイルスが猛威を振るい、大きく変化が求められる時代の中、議会としても柔軟かつスピーディーな対応が必要であり、加えて、新たな時代を切り拓く力が求められていると強く認識しております。

私たち網走市議会は二元代表制の下、議決機関として選ばれた市民の代表としての責任と自覚、そして品格を持ち、未来に希望を抱き一丸となって議会活動に取り組んでいかなければならないと考えるところであります。市民の皆様の一層のご理解、ご協力をお願い致します。



金兵 智則(43)
副議長
民主市民ネット
3回



井戸 達也(51)
議長
志誠会
3回



栗田 政男(61)
無所属
4回



工藤 英治(79)
無所属
10回



川原田英世(38)
民主市民ネット
2回



小田部 照(45)
同志会
2回



石垣 直樹(43)
同志会
1回



平賀 貴幸(49)
民主市民ネット
4回



永本 浩子(64)
公明クラブ
2回



立崎 聡一(58)
志誠会
3回



澤谷 淳子(60)
公明クラブ
1回



近藤 憲治(41)
志誠会
3回



山田庫司郎(69)
民主市民ネット
6回



村椿 敏章(58)
日本共産党議員団
1回



松浦 敏司(68)
日本共産党議員団
6回



古田 純也(52)
志誠会
1回